



第7回

Yambaru Science Cafe

やんばるのチョウと環境教育

やんばるでは、およそ70～80種のチョウが生息・確認されていると言われていたますが、あなたの周りではどのようなチョウが飛んでいますか？ 小指の先くらいの小さなチョウからゆっくり優雅に飛ぶ日本最大種のチョウまで、実にやんばるはチョウの宝庫です！チョウは幼虫の時期に食べる植物（食草）が種類ごとに細かく決まっていることもあり、植生や森の多様性の指標（バロメーター）として大きな役割をもっています。また、昨今の気候変動はチョウにも影響を及ぼしています。喜如嘉でバタフライ・ガーデンを育む市田さんの案内を通して、私たちを取り巻く環境の変化をやんばるの自然とチョウのつながりから探求してみませんか。

日時 2026年10月24日（土）10:00～15:30

おおぎみそん きじよか

場所 大宜味村喜如嘉公民館（喜如嘉777）

定員 15名（事前申込み）

対象 中学生以上

参加費 1000円（保険代・資料代）

★昼食ご持参ください。飲み物は用意します★



講師：市田則孝（バードライフ・インターナショナル東京 特別顧問）

大宜味村喜如嘉在住。千葉県の上野動物園勤務を経て、公益財団法人日本野鳥の会に長年務め、主に東アジア各国との連携による調査研究やラムサール条約、ワシントン条約といった国際的な自然保護ネットワーク活動に積極的に取り組む。バードライフ・インターナショナルの初代アジア代表としても活動。チョウの愛好家としても知られ、自宅でのバタフライ・ガーデンや喜如嘉での自然観察会等を通して、自然環境教育に取り組んでいる。

お申込み・問合せ： yv.kunigami@gmail.com

二次元コードまたはメール（参加する方の氏名・お住まいの市町村名を記載）でお送りください。

申込み用
QRコード
→



主催：一般社団法人やんばるビジョン <https://yambaruvision.org/>

★一般社団法人やんばるビジョンは、「野生生物の違法または過剰な利用による絶滅を防ぐための共同宣言」（2026年7月）に賛同しています。生物多様性に対する直接的脅威となっている希少種の密猟や大量捕獲、違法または過剰な取引の防止に向けて、官民・業界横断で連携した取り組みを推進することを目指したWWFジャパンのプロジェクトを応援しています。 <https://www.wwf.or.jp/activities/statement/6316.html>